



「わこうっち」 ©和光市

2012年6月1日発行 VOL. 1

アグリパーク便り

発行：農業体験センター
和光生ごみ市民会議
代表山下良雄
〒351-0115 和光市下新倉 8-10-3
☎FAX048-465-1632

アグリパークは和光市の貴重な地域資源！みんなでつくる「農のあるまち」

このたび、平成24年度4月1日から1年間、アグリパーク農業体験センターの管理運営事業は和光市協働事業提案制度で、和光生ごみ市民会議が産業支援課と協働で行うことになりました。しっかり管理運営していきますのでよろしくお願いいたします。

首都圏に最も近い、自然環境と共生するアグリパークは和光市の貴重な地域資源です。私たちは、ここアグリパークの優良農地を和光市民の重要な財産とし地権者と協力して保全し、市民＝消費者協働の持続可能な環境保全型農業を推進します。

観光農園として、より多くの市民の皆さんや周辺住民の皆さんの憩いのひろばとして交流できるように農家の方の協力を得た野菜の収穫体験、講習会や遊べるイベントも企画しています。

和光生ごみ市民会議一同

和光生ごみ市民会議は、生ごみを貴重な有機資源として、台所の食品残渣を堆肥化し、無農薬、有機栽培で野菜を栽培し食卓に載せる持続可能な循環型食品リサイクルシステムを構築し、自然環境をよくすることで循環型社会、住民共生の地域社会を実現することを目的としています。

☆市民農園の皆様対象の

景観立毛やさい品評会を行います☆

ご自慢の収穫した野菜と野菜を栽培している農園の育成環境整備が審査の対象です。

- 品評審査期間は6月～9月初旬
 - 発表は10月のイベント「アグリパーク秋の農まつり」で表彰します。
- 皆様、乞うご期待を！

アグリパーク管理員の紹介

和光生ごみ市民会議の富岡忠男、福田佳人、増田博、横田明菜の4人が1日一人体制で9時～17時まで交代勤務しています。農業体験センターは誰でも気軽に來ていただく憩いの交流広場です。ぜひご利用を！

4・5月のできごと

■小宮園芸さんが夏野菜の苗の注文販売！
5月ゴールデンウィークは、夏野菜苗の植付け時期の市民農園の皆様へ、市内農家の小宮園芸さんの苗の注文販売が行われました。計900株以上の野菜の苗が販売されました。市民農園で元気に育ち、5月末から胡瓜の収穫が始まり、美味しい！って評判です。

■フラワーメイト花壇情報

フラワーメイトは体験センター内の花卉を管理しているボランティア団体です。

〈今、見ごろの花〉

- ・ムラサキツユ草
- ・マーガレット
- ・チョウジソウ
- ・ブラックベリー
- ・バラ
- ・シャクヤク
- ・クレマチス
- ・ユリ

〈これから見ごろの花〉

- ・ダリア
- ・紫陽花
- ・ラベンダー
- ・ローズマリー
- ・菊
- ・ロシアンセイジ

●アグリパークの由来

上原バラ園さんにインタビュー

わこう直売センターでバラの花を販売している上原バラ園さんは、アグリパークの温室ハウスで2万本の高品種のバラを栽培されています。アグリパークのお話をお聞きしました。

昭和60年に現在のアグリパークのある地区の農地基盤整理が終わり、その後、平成4年に坂下土地改良区環境保全組合が発足し、市民農園構想が持ち上がりました。それまでは、この周辺一帯は水田が広がり、水が豊富なところだったそうです。しかしその後、水が干上がり、畑作へ転換した歴史を持ちます。平成に入り、市民農園を要望する声があり、現在まで約20年間続いています。

「農家が土地を貸し、市が市民農園を管理することは、不耕作地の問題を解決し、かつ少しでも不耕作地をいい環境に、周りに迷惑にならない土地の管理ができ、さらに市民と農家が生産の喜びの場としてアグリパークを活用してほしい、しかし問題も山積しており、作物の盗難、不法投棄の問題があとを立ちません。市民を初めとした、モラルが問われているという話を伺いました。管理をして2か月間にも同様なことが後を絶ちません。アグリパークは、自然環境と共生する環境保全型農業を営む農家の方と市民農園だけでなく、トウモロコシやジャガイモ収穫体験などの観光農園もあります。」

不揃いな野菜も自慢野菜

楽しく食卓談義ができます！

子どもたちが小さい頃、自然に触れさせたいと考えてアグリパークを利用していました。この2〜3年また畑を1区画お借りしています。今は専ら週末の夫婦共有の楽しみと新鮮な野菜の収穫という実利（！）が目的に。昨夏は大きなオクラやピーマン、なすをたくさん食卓に載せました。

この春、イキのよい苗を体験センターで販売して頂いたのはよかったです。今後も苗の販売や作業のコツのアドバイスなどを期待しています。

市民農園利用者 Y・Mさん



さつきに囲まれた市民農園

©和光市



- 農業相談は随時受け付けています。
- 簡易バーベキュースペースあります！
定員：最大30名程度
用具：お持ち込み（鉄板と網の貸出可）
費用：無料
問い合わせ：農業体験センターまで
- 書籍を寄贈しませんか？

農業体験センターでは書籍の寄贈をしております。主に農業・家庭菜園関連書籍、児童書、環境書などです。お気軽にお持込みください。

6月～7月のイベント

●講座；家庭菜園で10倍楽しむ野菜づくり
日時：6月16日（土）13時半～15時半
講師：富澤登喜子氏 参加費：無料
定員：20名

●ハーブ講座：ラベンダースティック作り
日時：6月24日（日）10時～12時
主催：フラワーメイト 費用：100円
定員：30名

●夏のトウモロコシ・じゃがいも収穫体験
日時：6月30日（土）10時～12時
主催：JAあさか野農業協同組合（和光農産物直売センター）
参加費：1口1000円（トウモロコシ4本・じゃがいも4株）
定員：100名

●講座；秋野菜づくりの準備
日時：7月21日（土）10時～12時
講師：ベジタランド清水誠市氏
定員20名

※開催場所は農業体験センターです
お申込み先；農業体験センター ☎FAX048-465-1632



わこうっち ©和光市

インターネットでアグリパーク情報を発信しています。アクセスしてください

HP：<http://wakoagripark-news.jimdo.com/>

Twitter：アグリパーク便り (@agripark_news)

Facebook ページ：アグリパーク便り

和光アグリパーク 検索